

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (29) 担い手金融リーダーと他事業間との連携による担い手対応
JA福岡八女（福岡県）

新規	継続
	○
	(平成 26 年度)

1 動機 (経緯)	JA事業基盤の充実に貢献することを目的として金融課内に担い手金融リーダーと農業振興課内にTAC体制（担い手に向くJA）を配置。農業法人をメインに担い手の意見・要望を収集し、適切な助言・提案を行うために、情報の共有化を図っています。
2 概要	JAバンクアグリサポート事業やJAバンク応援プログラムの支援事業を活用した低金利農業融資の提案や、かんきつ担い手の組織化及び大規模果樹園の造成等の取組みを行いました。
3 成果 (効果)	適切な融資対応により農業融資借入者の増加につながりました。かんきつ担い手の組織化や大規模果樹園の造成による取引先の拡大と安定にもつながり、JA事業のさらなる事業拡充も期待されます。
4 今後の予定 (課題)	今後も引き続き他事業間と連携し、訪問活動の中で信頼関係を構築していくことで、担い手のニーズに適切に対応・サポートできる体制を整え、JA事業の伸長につなげます。